

2018年2月11日(日・祝)～18日(日)

東京芸術劇場

シンフォニースペース(5F)

講師



シャロン・カノリック
Sharon Kanolik



スチュワート・メルトン
Stewart Melton



(2016年 東京芸術劇場でのワークショップより)

―実践に向けたファシリテーター・トレーニング―

英国フランティック・アッセンブリーによる 社会の課題に向き合う 演劇ワークショップ 2018

2016年に行い好評だった、オールド・ヴィック劇場「社会の課題に向き合うワークショップ」の講師(現フランティック・アッセンブリー・エデュケーション部門ディレクター)を再び招き、英国のエデュケーション・プログラムについて実践・レクチャーを交えて紹介します。

今年は子どもや若者、支援教育を必要とする人々を対象とした演劇ワークショップに焦点をあて、ファシリテーションに必要な知識やスキルを身につけながら、社会的包摂のための演劇ワークショップのあり方について考えていきます。

東京
芸術劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

主催：東京芸術劇場（公益財団法人東京都歴史文化財団）

平成29年度文化庁劇場・音楽堂活性化事業



PROFILE

シャロン・カノリック

Sharon Kanolik

英国の芸術団体フランティック・アッセンブリーのラーニング&パティシオン部門代表。オールド・ヴィック劇場のエデュケーション&コミュニティ部門元代表、脚本家。

市民参加型のアート・プロジェクトを10年以上に渡ってプロデュースしており、その活動をオールド・ヴィック劇場やヤング・ヴィック劇場を中心に、バービカン劇場やトライシクル劇場など、ロンドンの主だった公共劇場で展開している。特に、メンタル面で問題を抱える青少年や難民など、マージナルな位置に身を置く人々に向けたアート活動に力を注いでいる。

スチュワート・メルトン

Stewart Melton

カンパニー・オブ・エンジェルズ アソシエイト・アーティスト、元サザーク・プレイハウス ユース&コミュニティ部門ディレクター、劇作家、演出家、ドラマツルク。

ヤング・ヴィック劇場やサザーク・プレイハウス、ユニコーン・シアターなどで長年にわたりエデュケーション部門を担当しており、青少年やその家族と共に創作ワークショップや劇作、ストーリーテリング・ワークショップなどを実施している。その活動においては、小中学校の普通クラスだけでなく、失読症や学習障害のある子どもたちをスタッフとして迎え、特別支援教室の生徒との創作も積極的に展開している。

SCHEDULE

2018年2月11(日・祝)～18(日) ※14日(水)は休み

2/11
(日・祝)

【レクチャー1】10:30～13:00

「英国の劇場のエデュケーション・プログラム紹介」

ヤング・ヴィック劇場、オールド・ヴィック劇場、フランティック・アッセンブリーの事例をとりあげます。

【ワークショップ1】15:00～18:00

「英国のワークショップ・ファシリテーション紹介」

ワークショップで用いるゲームやエクササイズ、アプローチについて初心者の方にわかりやすく紹介します。

2/12
(月・休)

【ワークショップ2】13:30～18:00

「ディバイジング ～子ども、若者、コミュニティ・グループとともに～」

※ディバイジング：既存の戯曲を用いず、参加者が主体となってアイデアを出し合い、組み合わせることにより演劇作品を作り上げる手法。

2/13
(火)

【ワークショップ3】13:30～16:30

「ストーリー・ライティング ～子ども・若者・コミュニティ・グループとともに～」

参加者がアイデアを出し合いながら、演劇作品を書き上げていきます。

【レクチャー2】18:30～21:00

「英国の劇場における障害をもった人たちとの取り組みについて」

グレイアイ・シアター・カンパニー、パンプスル・シアター・カンパニーの事例をとりあげます。

2/14
(水)

休み

2/15
(木)

【ワークショップ4】13:30～16:30

「ディバイジング ～特別支援教育を必要とする子ども・若者とともに～」

ヤング・ヴィック劇場やサザーク・プレイハウスの事例をとり上げながら、ディバイジングで創作します。

【ワークショップ5】18:30～21:00

「観客体験型&イマーシブ(没入型)シアター ～特別支援教育を必要とする子ども・若者のための～」

観客(客席)と演者(舞台)の境目をなくした演劇手法について学びます。

2/16
(金)

【ワークショップ6】13:30～18:00

「シェイクスピアを作ってみよう ～子どもや言語の異なる人たちのための古典戯曲の使い方～」

子どもや言語の異なる人たちとともに、シェイクスピアやよく知られた古典戯曲の作品作りについて学びます。

2/17
(土)

【ワークショップ7】13:30～18:00

「創作のプロセスをファシリテートする」

演劇作品を作ることよりも、参加者の学びや経験、自己表現に重点を置いたプロジェクトについて学びます。

2/18
(日)

【ワークショップ8】13:30～15:30

「大人数の参加者をファシリテート、演出するために」

最大200人までの参加者やキャストでクリエイションする方法を学びます。

【レクチャー3】16:00～18:00

「子ども、若者、コミュニティグループのためのクロスアートフォーム」

様々なジャンルのアーティストのコラボレーションが生み出す芸術的、教育的試みを紹介しします。

…演劇やワークショップの経験者向け …どなたでも

会場 東京芸術劇場 シンフォニースペース(5階)

対象者 実演家、演劇経験者、演劇の活用に関心のある方

※レクチャーおよびワークショップ1はどなたでもご参加いただけます。

参加料 【レクチャー】各回500円(税込) 【ワークショップ】各回1,500円(税込)

【経験者向けWS全参加割引】ワークショップ2～8+全レクチャーで10,000円(税込)

※初回にお支払いいただきます。

定員 【レクチャー】各60名 ※先着順。

【ワークショップ】各25名 ※応募多数の場合は、応募内容による選考を行います。

※各回ごとのお申込みが可能です。

締切 2018年1月31日(水) ※2月3日(土)までに、お申込み者全員に参加の可否をメールにてご連絡いたします。

※レクチャーは、お席に余裕がある場合は当日まで受付可。

申込方法 ①～⑧を記入の上、workshop@geigeki.jp までメールにてお申込みください。

件名「ファシリテーターWS参加希望」

①氏名(ふりがな) ②希望する講座の番号 ③所属(もしあれば) ④性別 ⑤年齢 ⑥メールアドレス ⑦電話番号 ⑧これまでの演劇や教育に関わる簡単な経歴

(受信制限をされている方は、workshop@geigeki.jpからのメールを受信できるように設定をお願いします。)

※お申込みの際にご提出いただく個人情報は、本ワークショップ以外の目的には使用いたしません。

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

〒171-0021 東京都
豊島区西池袋1-8-1
TEL:03-5391-2111
<アクセス> JR、東京外口、東
武東上線、西武池袋線池袋駅
西口より徒歩2分、池袋駅地下
通路の2b出口で直結しています。

